



保全フォーラム

コウノトリがつなぐ保全の輪

日時 2013年2月17日(日) 13:00~16:30

会場 東京都多摩動物公園

※ 事前申込制。くわしくは裏面をごらんください。

主催/公益財団法人東京動物園協会 後援/公益社団法人日本動物園水族館協会

コウノトリの保全を
考える講演会です。



保全フォーラム「コウノトリがつなぐ保全の輪」

日時 2013年2月17日(日) 13:00~16:30

会場 多摩動物公園
ウォッチングセンター内動物ホール

定員 150名(中学生以上)

プログラム

13:00 開会

13:10 講演

コウノトリが食べる生きもの、
コウノトリに食べられる生きもの
長谷川雅美 氏(東邦大学理学部教授)

“ニホンコウノトリ繁殖基地”多摩動物公園の役割
大橋直哉((公財)東京動物園協会多摩動物公園)

14:20 休憩

14:30 豊岡盆地におけるニホンコウノトリの野生復帰
内藤和明 氏(兵庫県立コウノトリの郷公園)
ニホンコウノトリをシンボルとした自然再生の取り組み
根本 崇 氏(千葉県野田市長)

15:50 総合討論

16:30 閉会

かつては日本各地で見られたニホンコウノトリ。しかし、乱獲や生息環境の破壊が進み、昭和40年代に一度日本の空からは姿を消し、飼育下でも長い間繁殖には至りませんでした。

現在、様々な保護増殖の取組みから、国内飼育下のニホンコウノトリは約200羽まで増え、兵庫県では再び野外へ戻す試みもおこなわれています。この講演会では、ニホンコウノトリを通して、ヒトと野生動物の共存のあり方や地域の連携、動物園の関わり方などについて考えます。



ニホンコウノトリ
学名: *Ciconia boyciana*
漢字では「鶴」と表します

応募方法

往復はがきまたはEメールでお申込みください。応募者多数の場合は抽選をおこない、当落にかかわらずお知らせします。

◆往復はがき

参加希望者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・連絡先電話番号を、返信面に住所・氏名を明記のうえ、下記のあて先までお送りください。

【あて先】〒191-0042 日野市程久保7-1-1

多摩動物公園「保全フォーラム」係

【締切】2013年2月9日(土) 消印有効

◆Eメール

forum@tokyo-zoo.net あてに、件名を「保全フォーラム申し込み」とし、本文に参加希望者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・連絡先電話番号を記入してお送りください。※お申込みの際は、@tokyo-zoo.netからのインターネットメールを受信できるよう、迷惑メールフィルターやメールソフトを設定してください。

【締切】2013年2月9日(土) 送信分まで有効

多摩動物公園

お問い合わせ 東京都日野市程久保7-1-1 TEL: 042-591-1611 (代表)

アクセス 京王線/多摩モノレール「多摩動物公園」駅から徒歩1分